

大学評価学会年報『現代社会と大学評価』第11号
大学政策・経営における多様性と包摂性 ―ジェンダーからのアプローチ―
(定価 1,800 円／晃陽書房／2015 年 8 月 3 日刊予定)

目次

《特集1》「大学評価、政策、経営と「Diversity and Inclusion（多様性&包摂）」

～ジェンダー視点からのアプローチ～

基調講演「大学の男女共同参画の課題と展望」 朴木佳緒留

報告① 公立大学における男女共同参画の現状 廣森直子

報告② 「知の共同体」を再考する―大学における多様性とハラスメント― 湯川やよい

《特集2》公開シンポジウム「科学・社会・大学」

基調講演「科学と社会をめぐる問題」 池内了

特別インタビュー「医学分野における研究不正」

《論文》

「イギリス英語教育におけるアクレディテーションの役割― British Council に関する調査から―」 竹田真紀子

「戦後大学改革に影響を与えた米国のアクレディテーションの実態―1940年前後の動向に焦点をあてて―」 日永龍彦

《特別寄稿論文》

「困難を抱える学生への支援―アメリカにおける取り組み」 深野政之

《リレートーク》

『戦後70年』と大学教育・無償教育をめぐる日中研究交流の展望」 三輪定宣

《実践報告》

「大学における「生活指導論」の授業づくり―若手教員による「実践報告」とその活用を視野に入れて―」 安井健

「短期大学における保育の美術・造形指導―着任初年度の試み―」 亀澤朋恵

《動向》

「地方県における保育士の養成・確保施策に係る動向」 渡部（君和田）容子

「学校教育法・国立大学法人法改正に伴う『大学ガバナンス改革』」 光本滋

《書評》

服部憲児著『フランス CNE における大学評価の研究』（大阪大学出版会 2012年）

細川孝

岡山茂著『ハムレットの大学』（新評論 2014年）

生田周二

細井克彦、光本 滋、石井拓児編著『新自由主義大学改革』（東信堂 2014年）谷口正弘